

水鏡山名奇錄

三

10

15

20

25

30

A 5-27
3

水鏡山鳥奇談第三輯叙

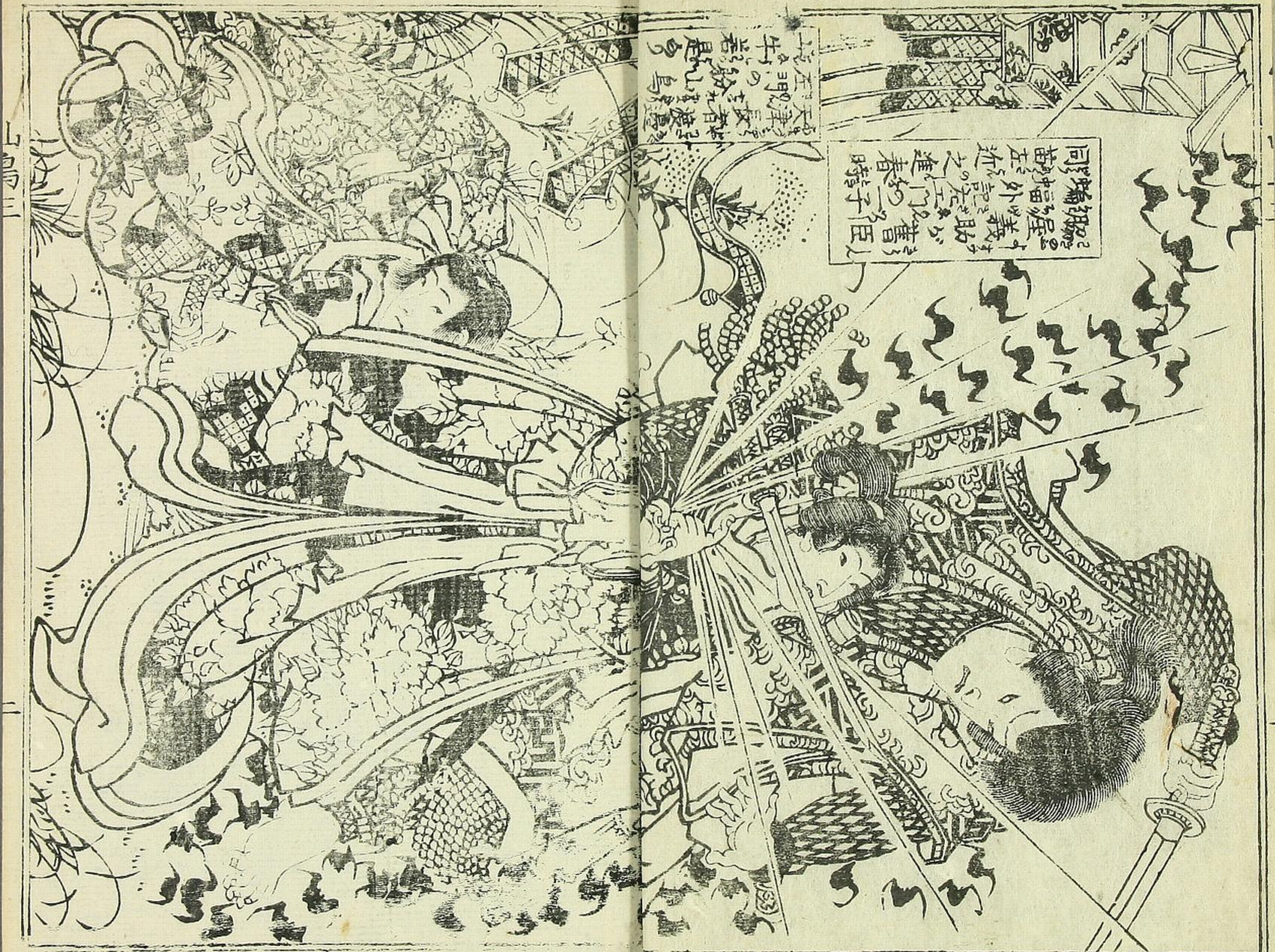
足引の山鷄ハ其毛美シ愛テ水映ト終日得去モ心惚目
眩ミテ竟ニ溺死セト張華ガ博物志ニ視テ嗚呼愚
多ク哉山鳥邊鄙ニ産メト文武ニ富智勇ニ
勝ト實ニ死中ノ珠王ト心惚目眩ミテ邪を
邪ト悟モ竟ニ諸人の推貴ムト喜温一揆の棟梁ト成ク
臭名ヲ永世ニ胎メ譚モ今ヤ編重リテ既ニ三篇是ク先ガ
肝心要彼鷄ノ尾のいと承ク一物語モ此所
面白キ條下ハ共筆者ハ流々大團圓モ御退
屈ク御覽アルハ南方難有辯ニ侍ラカシ

元治二龍
乙丑春祭

鶴亭秀賀識

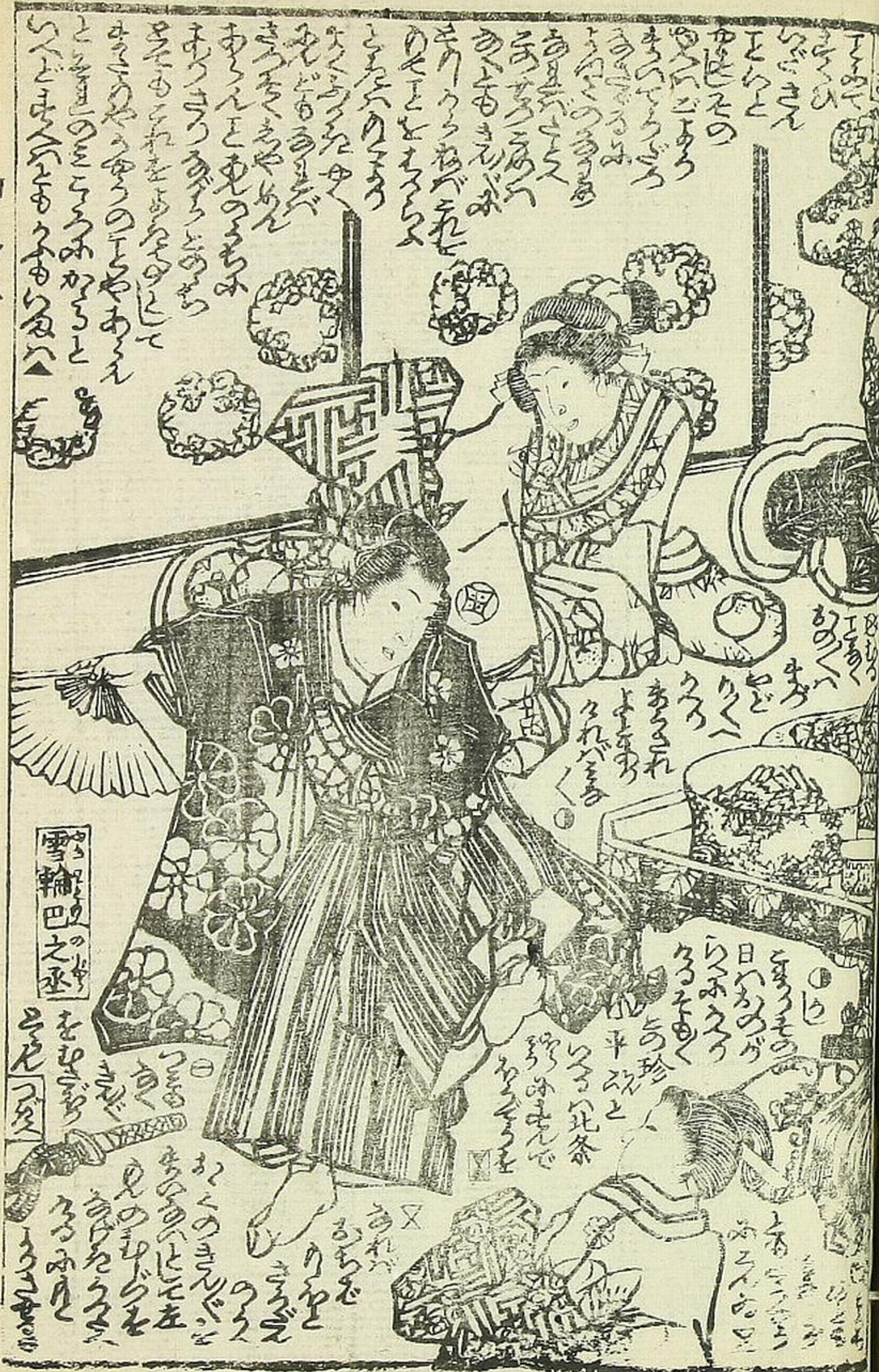


48-7657



同 瑞雲 野 義 助 が 討 之 進 門 子 春 晴
同 瑞雲 野 義 助 が 討 之 進 門 子 春 晴

天津 女 者 渡 鳥
左 明 山 鳥
牛 若 是 鳥



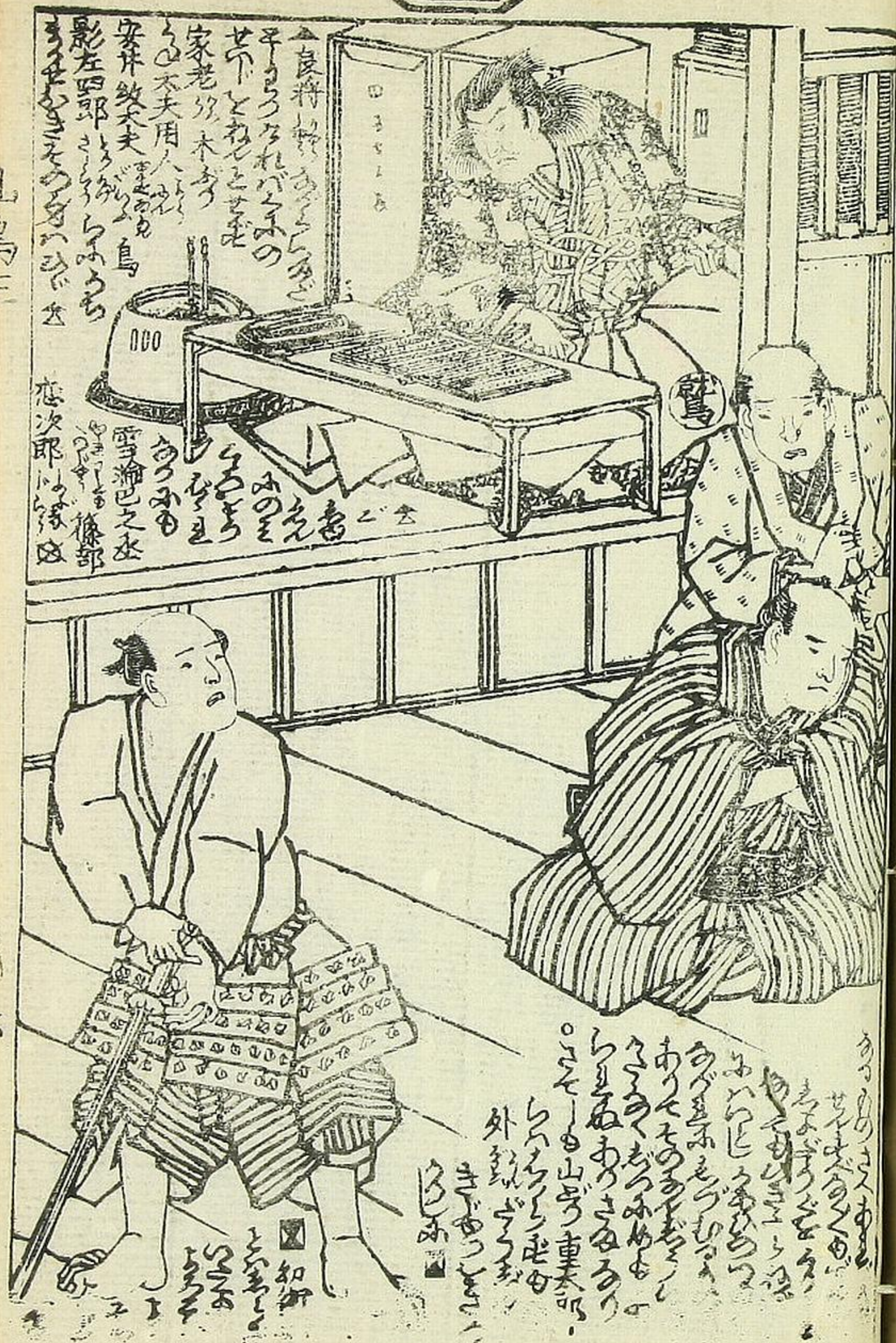
五

長狭宗治

長狭宗治

長狭宗治

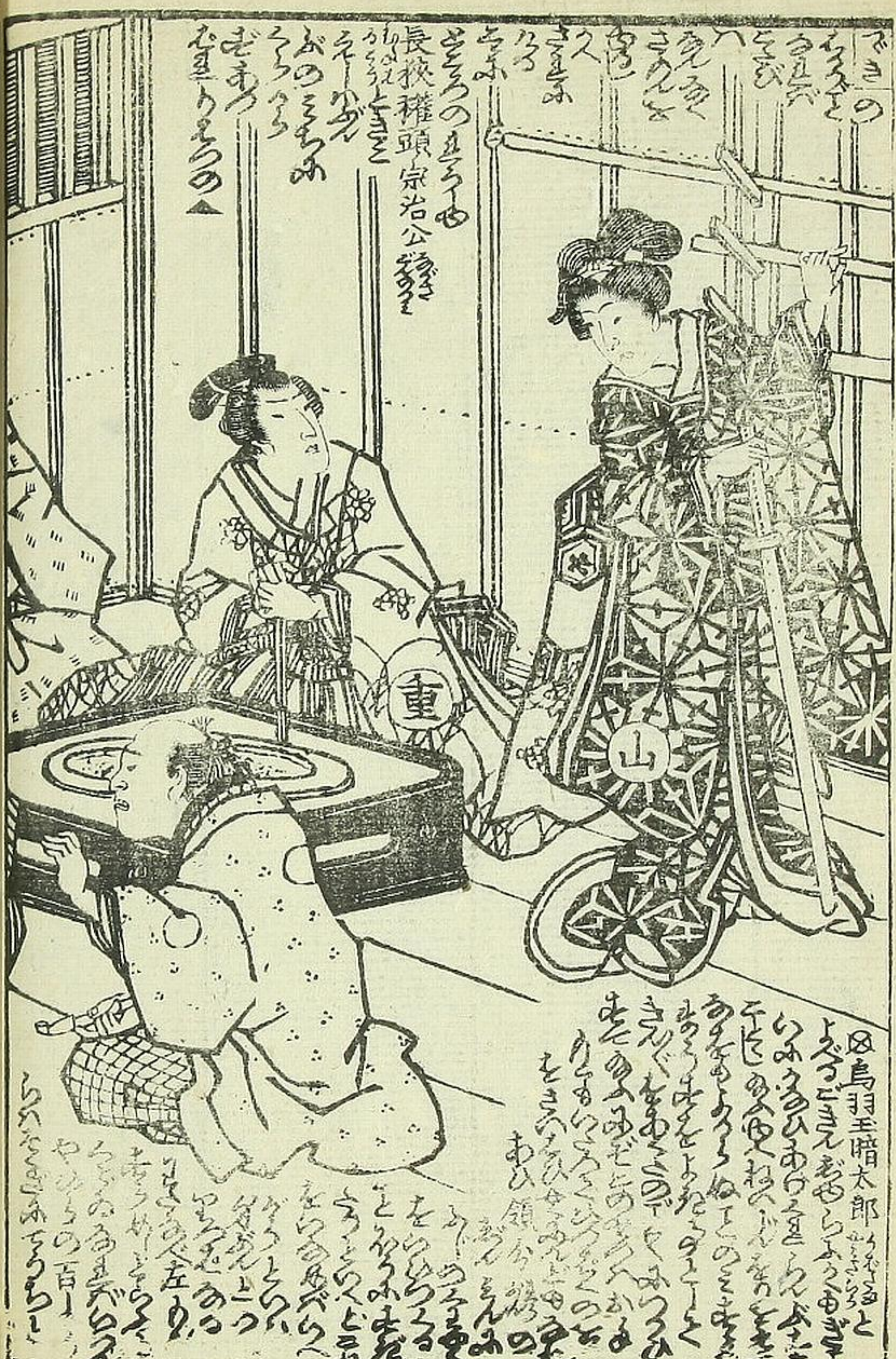
長狭宗治



長將 後 〇〇〇 〇〇〇
 早 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 家 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 安 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 影 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

恋 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 雪 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇



長 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

山

五

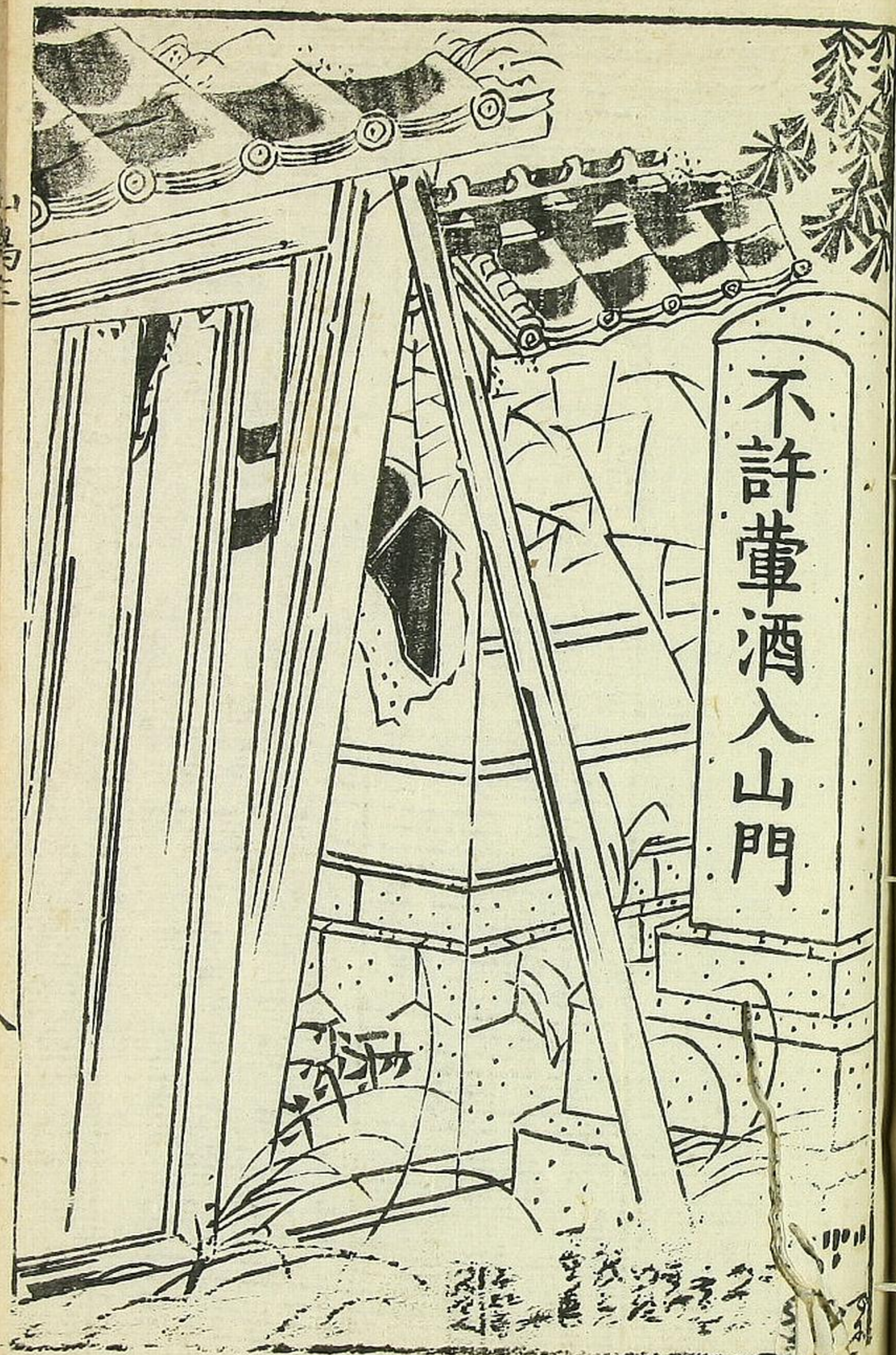
大江村
 光寺
 三月
 光寺
 三月
 光寺
 三月

光寺
 三月
 光寺
 三月

光寺
 三月
 光寺
 三月

光寺
 三月
 光寺
 三月

光寺
 三月
 光寺
 三月

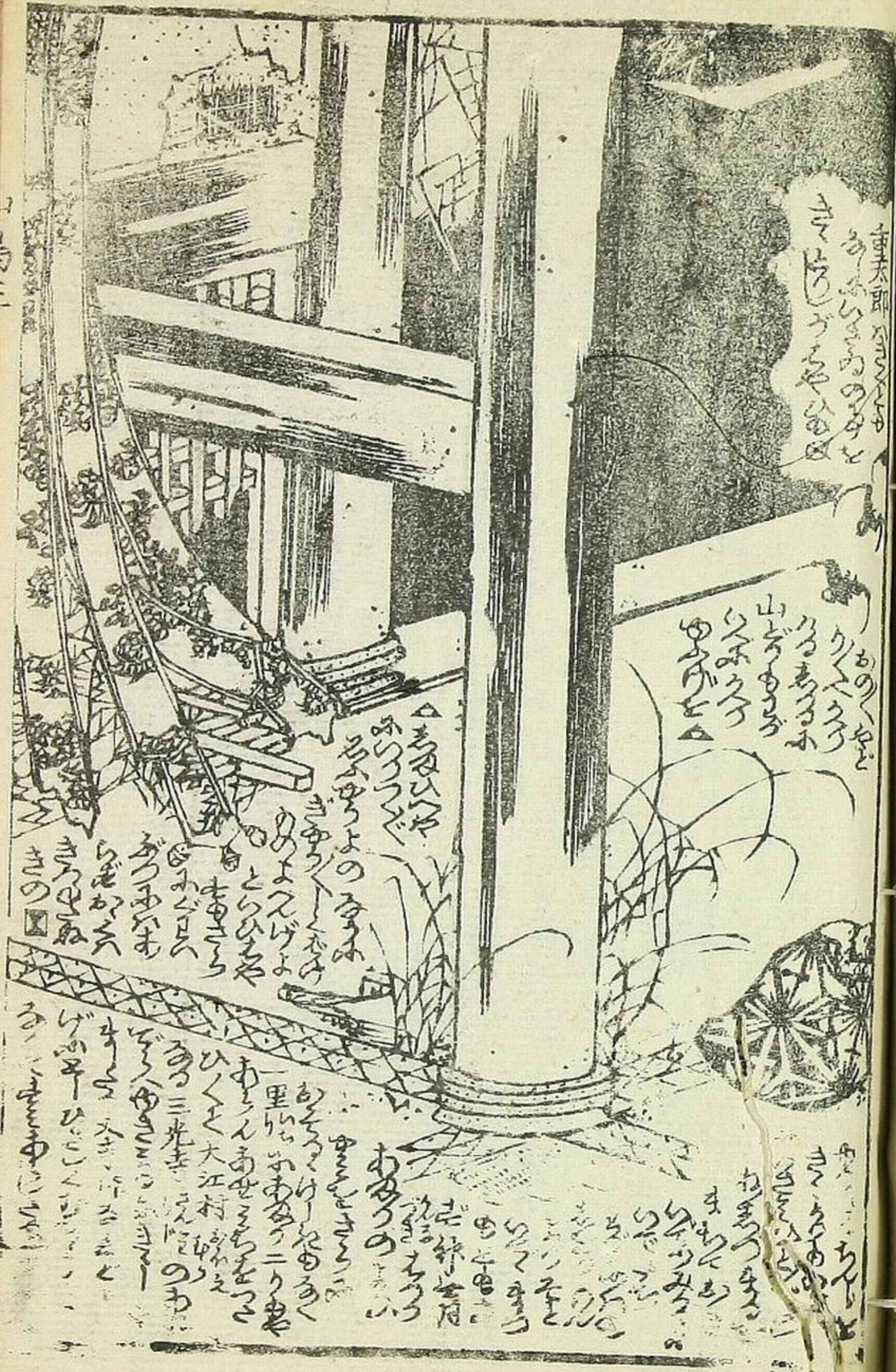


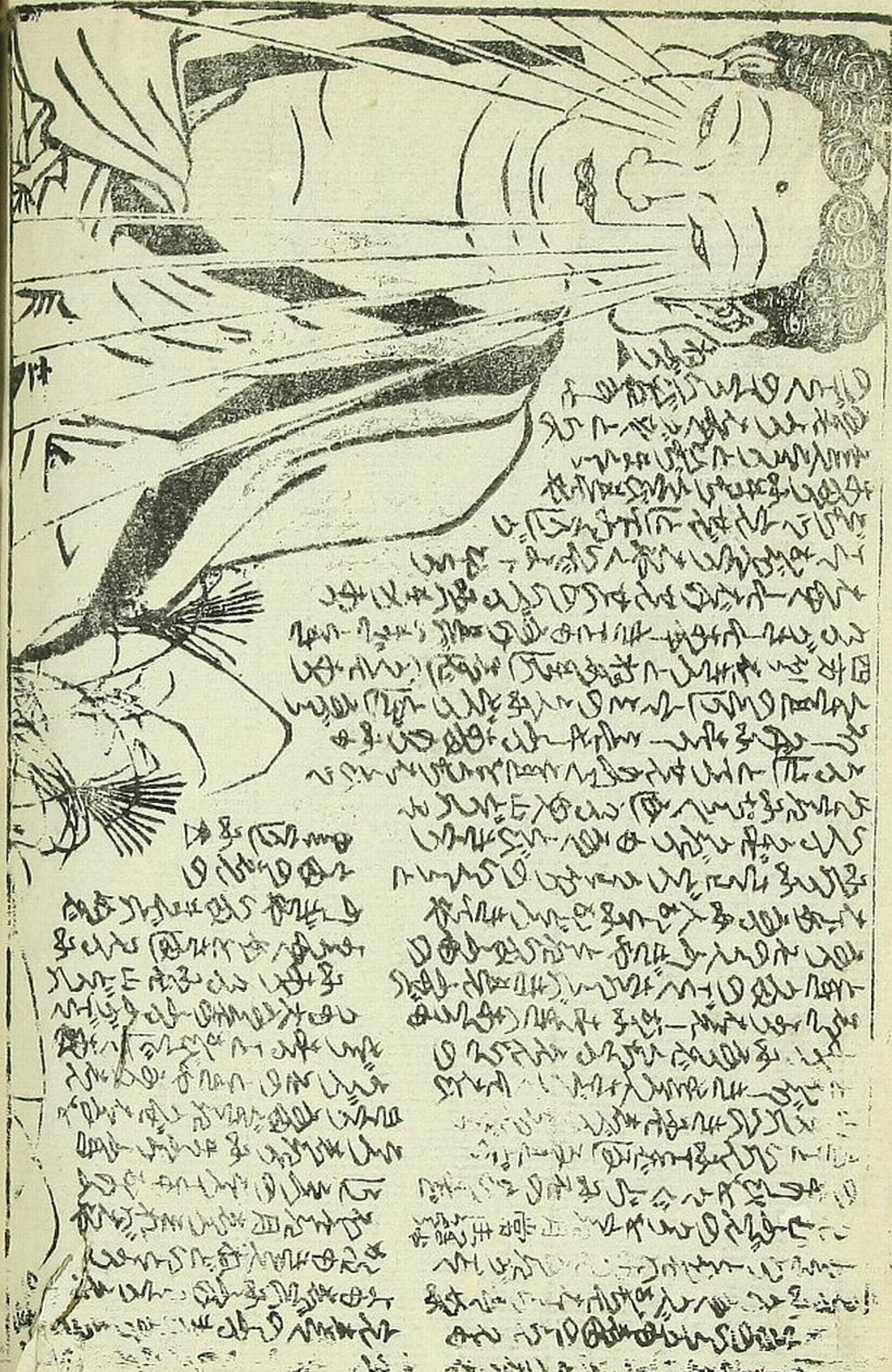
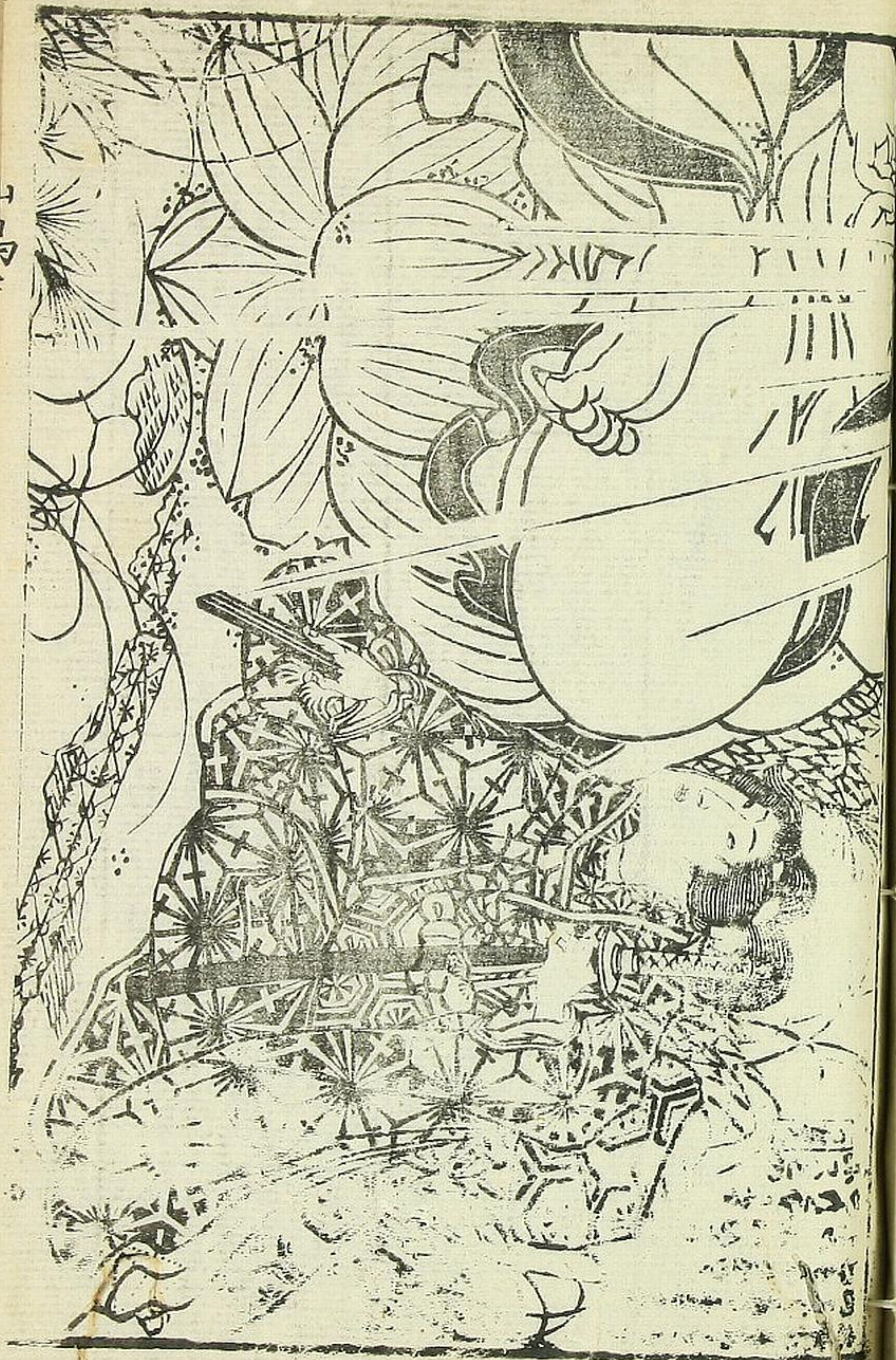
不許葷酒入山門

此の山門は、昔の僧侶が建てたもので、
葷酒を許さず、清らかなる山門とす。
此の山門は、昔の僧侶が建てたもので、
葷酒を許さず、清らかなる山門とす。

此の山門は、昔の僧侶が建てたもので、
葷酒を許さず、清らかなる山門とす。
此の山門は、昔の僧侶が建てたもので、
葷酒を許さず、清らかなる山門とす。

此の山門は、昔の僧侶が建てたもので、
葷酒を許さず、清らかなる山門とす。
此の山門は、昔の僧侶が建てたもので、
葷酒を許さず、清らかなる山門とす。





Handwritten text in a cursive script, likely a medieval or early modern language, positioned below the illustration on the right page. The text is arranged in several columns, with some lines indented. It appears to be a commentary or a narrative related to the illustration above.

秀賀著



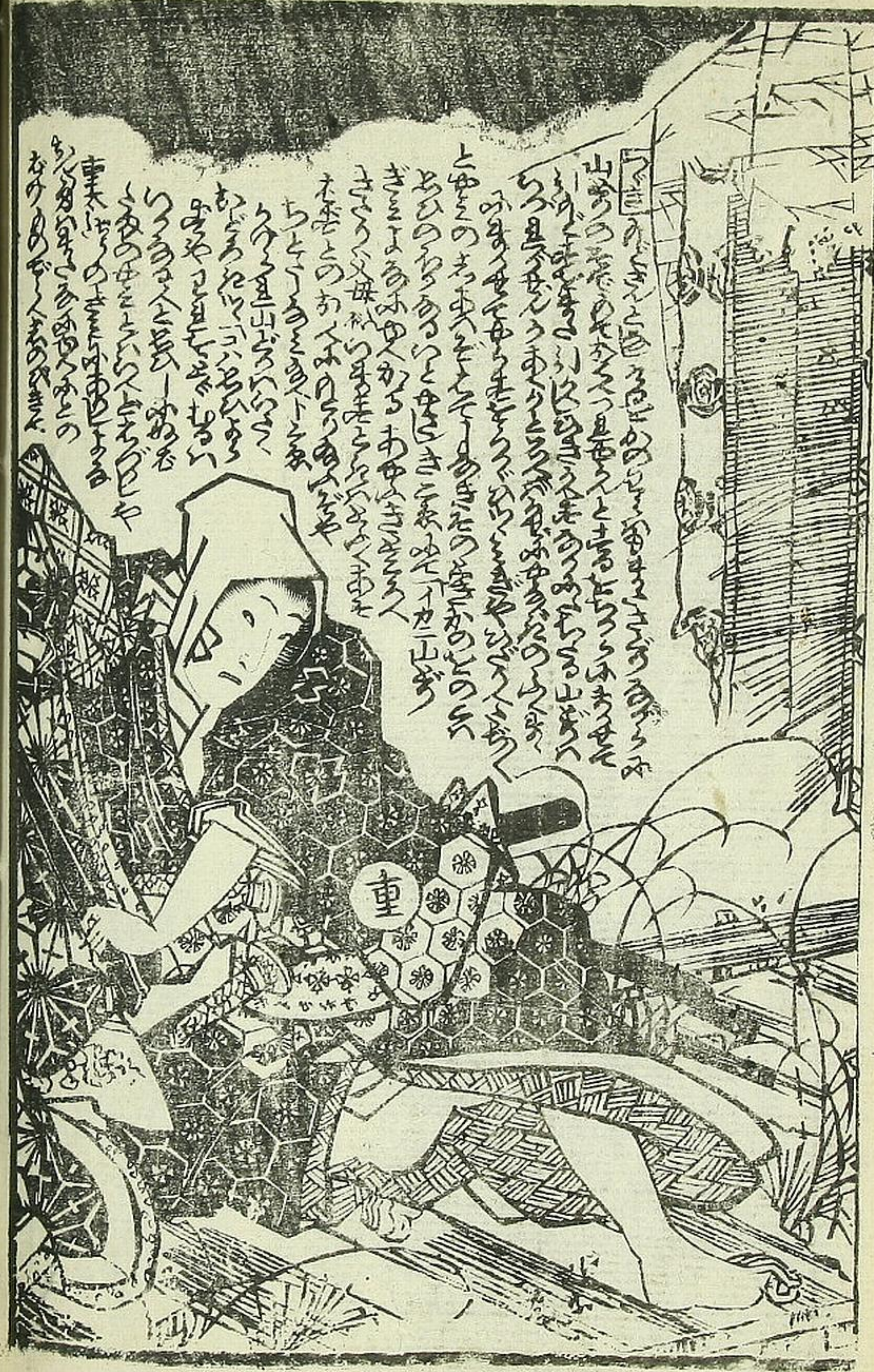
國周画



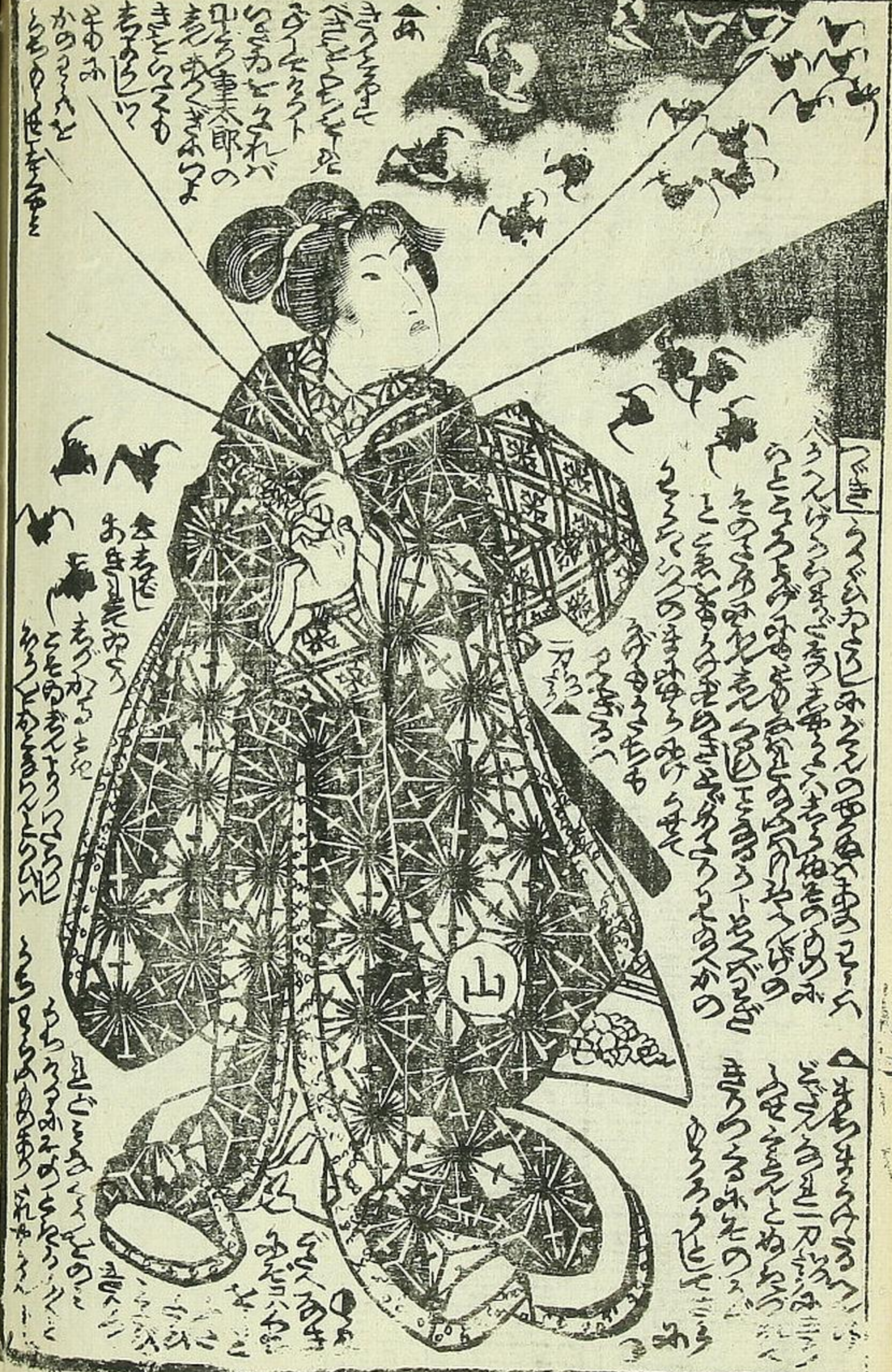
Vertical columns of handwritten text in Japanese, likely a commentary or a list of items related to the illustration. The text is written in a cursive style and is interspersed with the illustration.

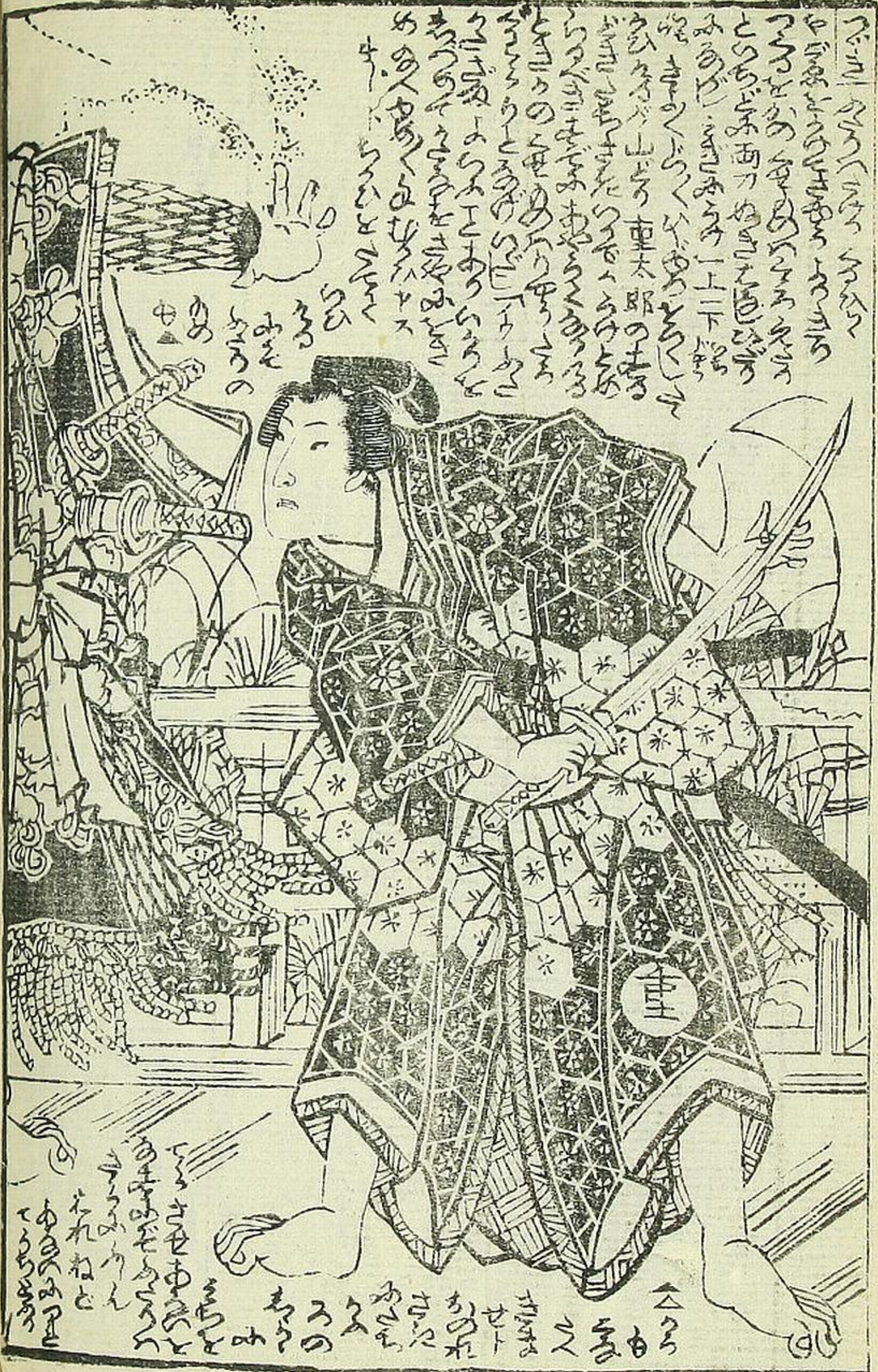


Handwritten text in a cursive style, likely a form of Japanese calligraphy or a specific dialect. The text is arranged in vertical columns, following the contours of the illustration. It appears to be a narrative or a set of instructions related to the scene depicted.



Handwritten text in a cursive style, likely a form of Japanese calligraphy or a specific dialect. The text is arranged in vertical columns, following the contours of the illustration. It appears to be a narrative or a set of instructions related to the scene depicted.



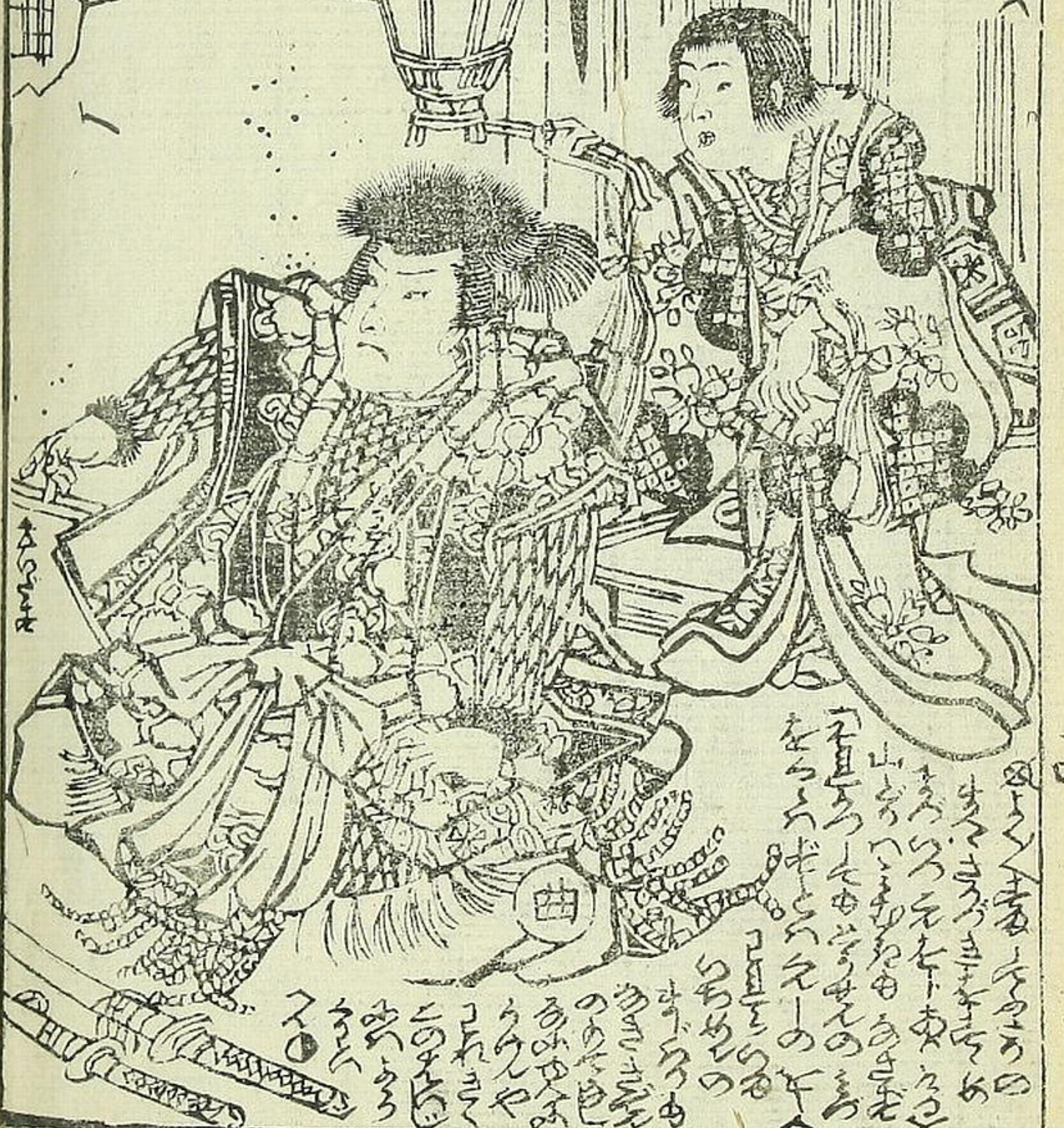


二人は、...の
 ...の...
 ...の...
 ...の...
 ...の...



上

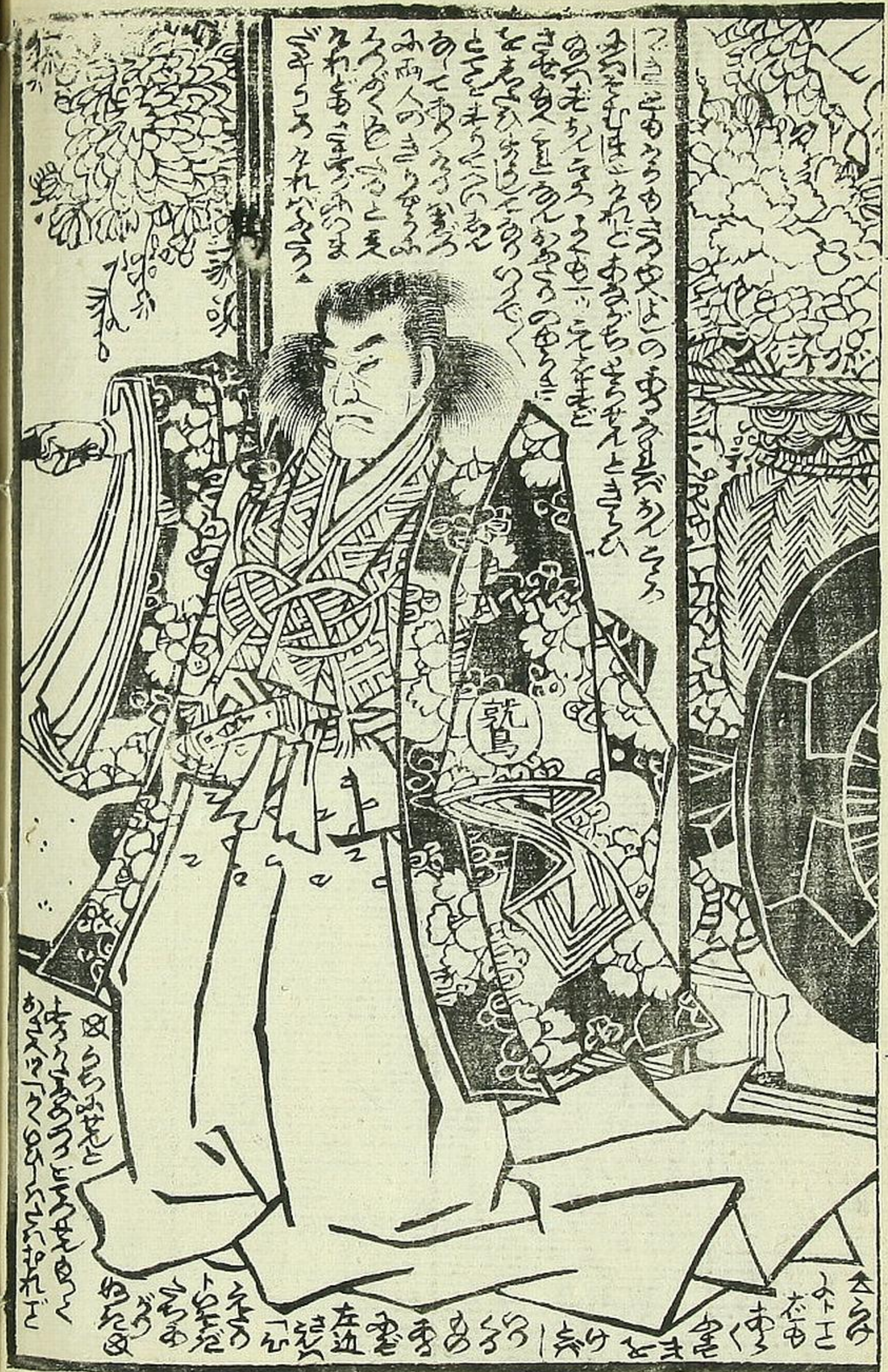
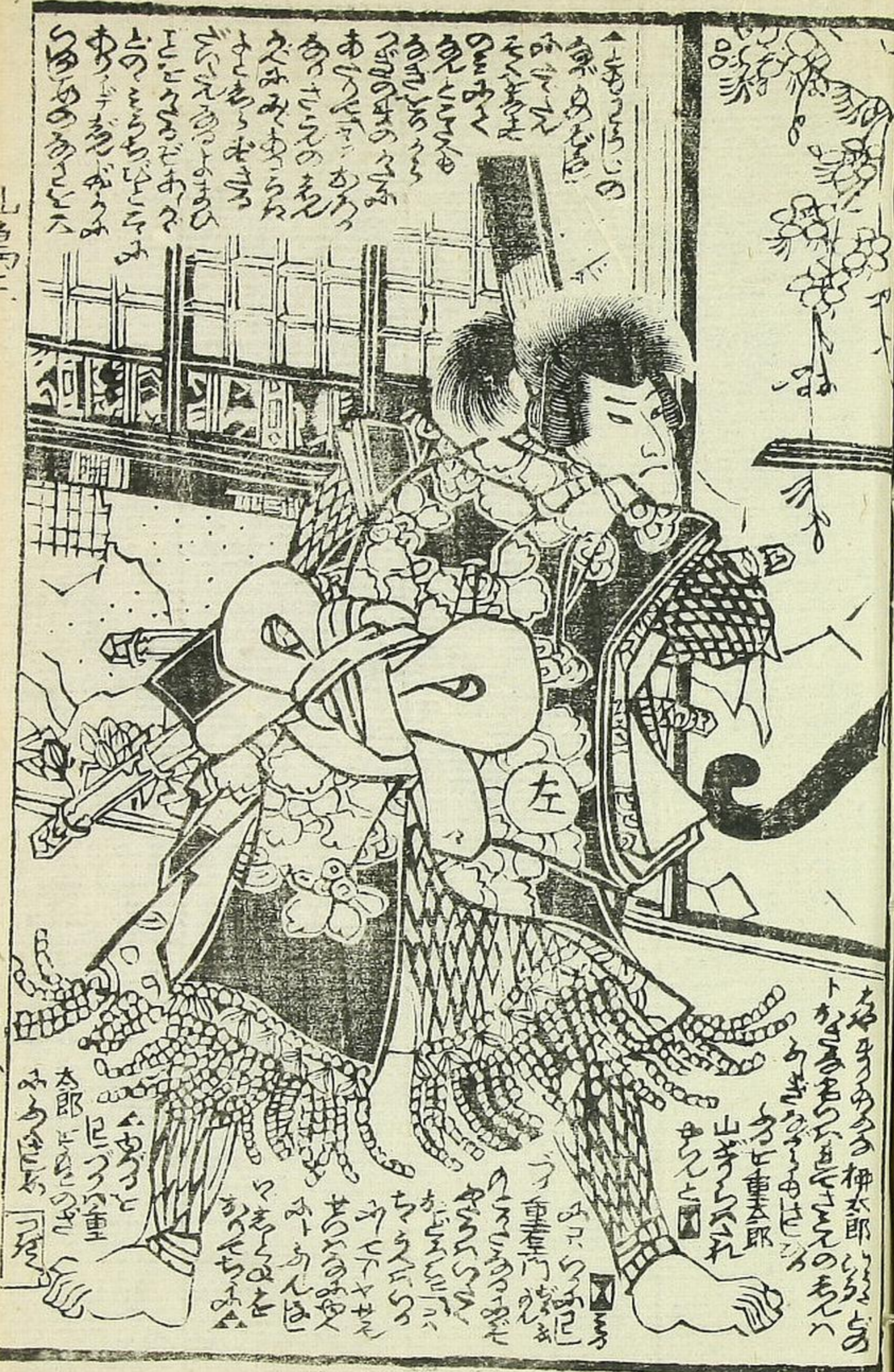
...の...
 ...の...
 ...の...
 ...の...



...の...
 ...の...
 ...の...
 ...の...

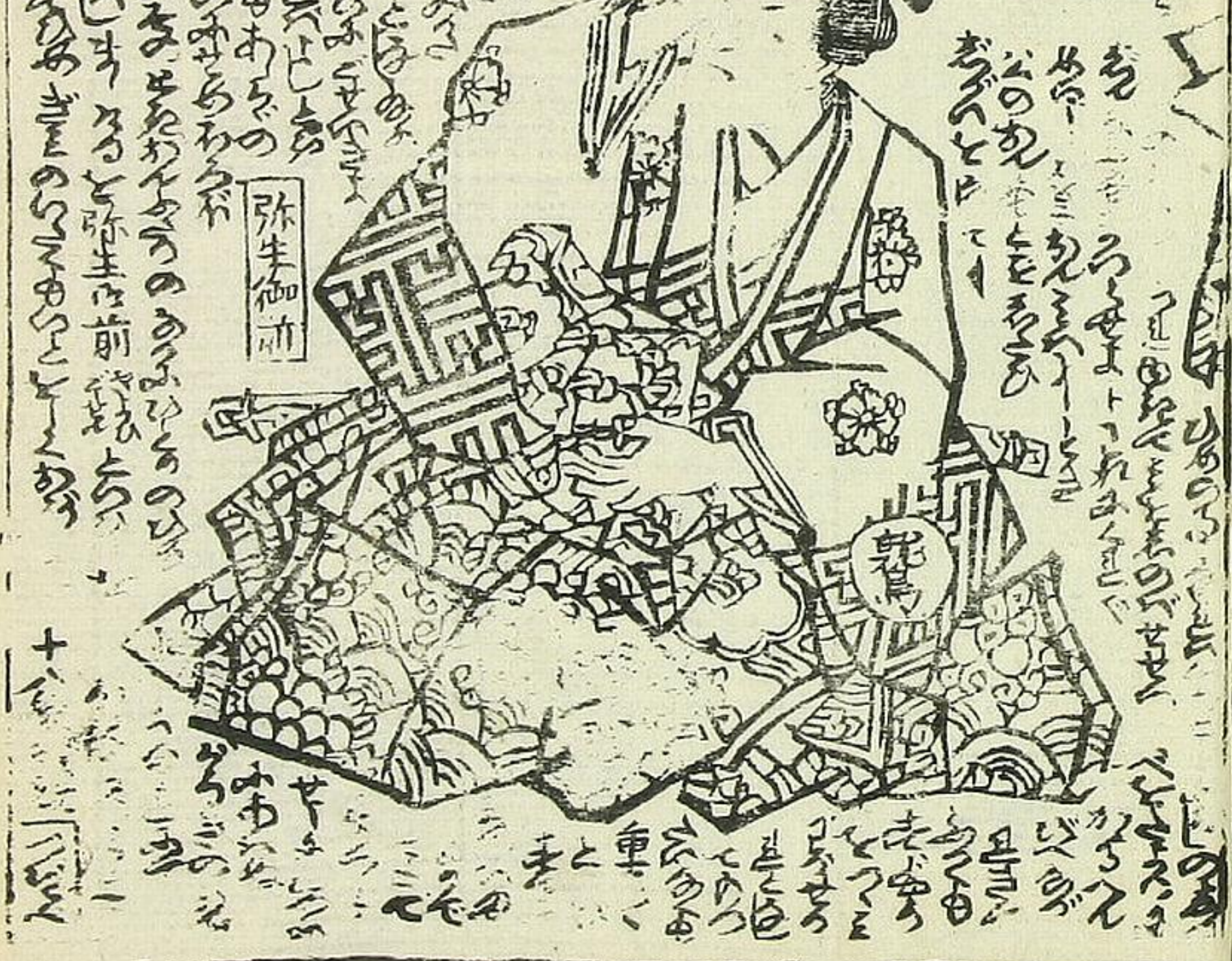


是は左近の進の昔物語の

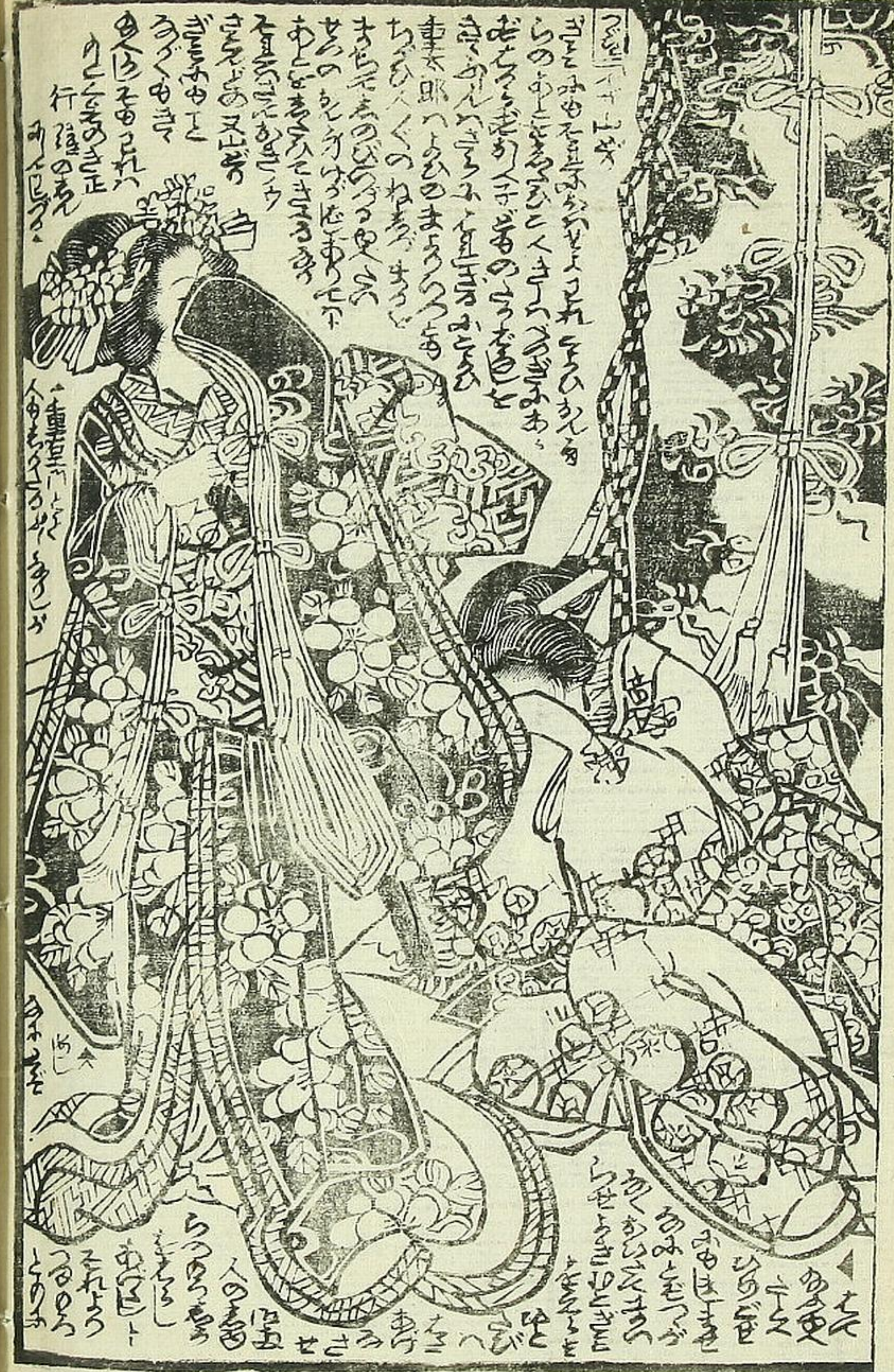




此の
昔物語
其伝
其伝
其伝



其
其
其
其



其
其
其
其

三河は渡
 のまへに
 とら
 のまへに
 とら
 のまへに
 とら
 のまへに
 とら
 のまへに
 とら

且て其の
 名も
 左
 右



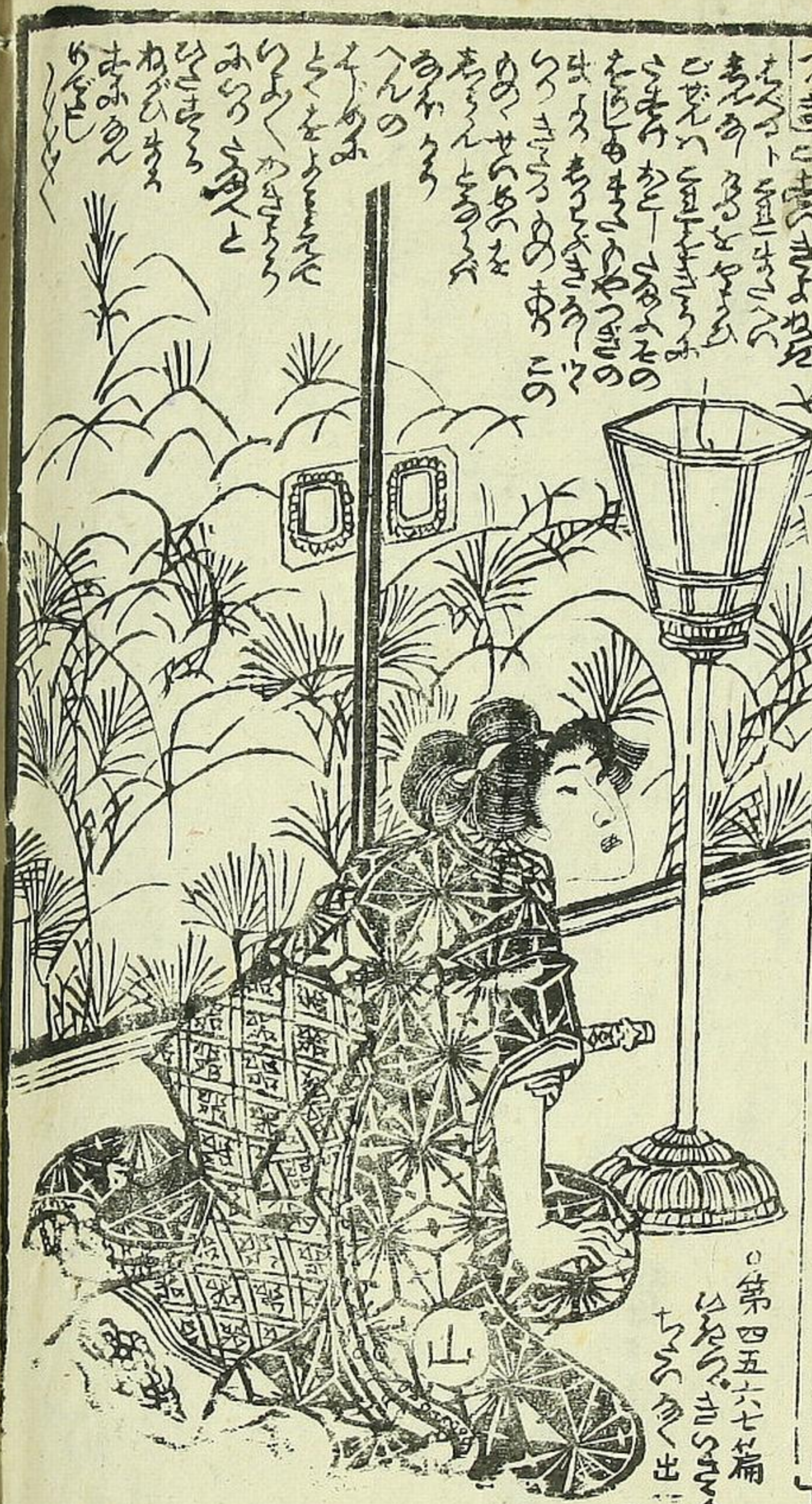
春音流せん
 元
 とわりの
 とわりの
 とわりの
 とわりの
 とわりの
 とわりの
 とわりの
 とわりの

且て其の
 名も
 左
 右



鶴亭秀賀作

歌川國周画



010190513802

